Computer Setup
ユーザ ガイド

Bluetooth はその所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2008 年 4 月

製品番号：487401-291

目次

1 [Computer Setup]の開始

[Computer Setup]は、プリインストールされた ROM ベースのユーティリティで、オペレーティング システムが動作しない場合やロードしない場合にも使用できます。

注記： このガイドに記載されている[Computer Setup]の一部のメニュー項目は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

注記： [Computer Setup]ではポインティング デバイスを使用できません。項目間を移動したり項目を選択したりするには、キーボードを使用してください。

注記： [Computer Setup]では、USB レガシー サポート機能が有効な場合にのみ USB 接続された外付けキーボードを使用できます。

[Computer Setup]を開始するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか、再起動します。
2. オペレーティング システムが開く前で、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]というメッセージが表示されている間に、f10 キーを押します。

2　[Computer Setup]の使用

[Computer Setup]での移動および選択

[Computer Setup]の情報および設定は、[File]（ファイル）、[Security]（セキュリティ）、[Diagnostics]（診断）、[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）の 4 つのメニューからアクセスできます。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。

   [Computer Setup]はオペレーティング システムのユーティリティではないため、タッチパッドには対応していません。項目間の移動および項目の選択は、キー操作で行います。

   - メニューまたはメニュー項目を選択するには、矢印キーを使用します。
   - 項目を選択するには、enter キーを押します。
   - 開いているダイアログ ボックスを閉じて[Computer Setup]のメイン画面に戻るには、esc キーを押します。
   - ヘルプを表示する場合は、f1 キーを押します。
   - 表示言語を変更する場合は、f2 キーを押します。

2. **[File]**、**[Security]**、または**[System Configuration]**メニューを選択します。

3. 以下のどちらかの方法で[Computer Setup]を終了します。

   - 設定を保存しないで[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]→[Ignore changes and exit]**（変更を無視して終了）の順に選択します。続いて画面の説明に沿って操作します。
   - 設定を保存して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]→[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択します。続いて画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータの再起動時に有効になります。

[Computer Setup]の工場出荷時設定の復元

[Computer Setup]のすべての設定を工場出荷時の設定に戻すには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Restore defaults]**（デフォルトに設定）の順に選択し、enter キーを押します。
3. 確認ダイアログ ボックスが表示されたら、f10 キーを押します。
4. 設定を保存して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータの再起動時に有効になります。

注記： 上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、パスワードとセキュリティの設定は変更されません。

3 [Computer Setup]のメニュー

以下のメニュー一覧では、[Computer Setup]のオプションの概要を示します。

注記： この章に記載されている[Computer Setup]のメニュー項目の一部は、機種によってはサポートされない場合があります。

[File]（ファイル）メニュー

項目	設定内容
System information（システム情報）	● コンピュータおよびバッテリの識別情報を表示します ● プロセッサ、キャッシュおよびメモリ サイズ、システム ROM、ビデオのリビジョン、キーボード コントローラのバージョンの仕様情報を表示します
Restore defaults（デフォルト設定に戻す）	[Computer Setup]の設定を工場出荷時の設定に戻します （このコマンドを使用して工場出荷時の設定を復元しても、パスワードおよびセキュリティ関連の設定は変更されません）
Ignore changes and exit（変更を無視して終了）	そのセッションで行った変更をキャンセルします。次に[Computer Setup]を終了し、コンピュータを再起動します
Save changes and exit（設定を保存して終了）	そのセッションで行った変更を保存します。次に[Computer Setup]を終了し、コンピュータを再起動します。保存した変更は、コンピュータが再起動されると有効になります

[Security]（セキュリティ）メニュー

注記：　このセクションに記載されているメニュー項目によっては、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

項目	設定内容
Administrator password（管理者パスワード）	セットアップ パスワードを入力、変更、または削除します
Change administrator password（管理者パスワードの変更）	管理者のパスワードを入力、変更、または削除します
Password check（パスワードの確認）	• パスワードの確認を常に有効/常に無効にします • セットアップを有効にしてパスワードを設定します
Password options（パスワード オプション）	• 厳格なセキュリティを有効/無効にします • コンピュータの再起動時のパスワード要求を有効/無効にします
DriveLock passwords（DriveLock パスワード）	• システム内のハードドライブの DriveLock（ドライブロック）を有効/無効にします • DriveLock の user password（ユーザ パスワード）または master password（マスタ パスワード）を変更します 注記：　コンピュータを再起動するのではなく、電源を入れて[Computer Setup]を開いた場合にのみ、DriveLock の設定値にアクセスできます
Notebook hard drive password status（ノートブックのハードドライブのパスワード ステータス）	ハードドライブのパスワード ステータスの表示を有効/無効にします

[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー

注記： 下記のシステム コンフィギュレーション メニューの一部は、モデルによってはサポートされない場合があります。

項目	設定内容
Boot options（ブート オプション）	● 起動時の f9 および f10 の遅延（キー入力を待つ時間）を設定します ● Express Boot ポップアップの遅延を秒単位で設定します ● 内蔵ネットワーク アダプタのブートを有効/無効にして、ブート モード（PXE）を設定します ● マルチブートを有効/無効にします。マルチブートはシステム内のブート可能なほとんどのデバイスのブート順序を設定できます ● ブート順序を設定します ◦ 1 番目のブート デバイス：USB デバイス ◦ 2 番目のブート デバイス：コンピュータ本体のハードドライブ ◦ 3 番目のブート デバイス：コンピュータ本体の Ethernet（イーサネット）
Device configurations（デバイス構成）	● fn キーと左側の ctrl キーの機能を入れ替えます ● USB レガシー サポート機能を有効/無効にします。USB レガシー サポートを有効にすると、以下のことが可能になります ◦ オペレーティング システムが実行されていなくても、USB 対応キーボードを[Computer Setup]で使用できます ◦ コンピュータの USB ポートに接続されているハードドライブ、フロッピーディスク ドライブ、およびオプティカル ドライブを含めた、ブート可能な USB デバイスからコンピュータを起動することができます ● 外部電源使用時のシステムのファンを有効/無効にします ● SATA ネイティブ モードを有効/無効にします
Built-in device options（内蔵デバイス オプション）	● 内蔵無線 LAN デバイスの無線通信を有効/無効にします ● Bluetooth®を有効/無効にします ● 内蔵カメラを有効/無効にします ● ウェイク オン LAN を有効/無効にします ● ExpressCard スロットを有効/無効にします

索引